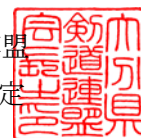


大分剣連第 19027 号
令和元年 5月 22日

関係団体 各位

一般財団法人大分県剣道連盟
会長 安部 正 定



「第1回宗麟旗全国少年剣道優勝大会」の大会名について(変更とお詫び)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、6月に今春完成し「昭和電工武道スポーツセンター(今春決定した正式名称)」の大分県剣道連盟における柿落としの大会を開催するにあたり、内閣府・文部科学省に「内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯」を本大会の冠として頂くよう申請したところ、良好とのお返事を頂きましたので「内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯」を冠として頂き、各杯を授与して頂く手続きをし、「第1回内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯 第1回宗麟旗全国少年剣道優勝大会」として皆様にご案内を致しました。しかし、その後、内閣府・文部科学省の方から、本大会が「第1回大会」であり、現時点では大会規模を把握できない等の理由で、「内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯」を本大会の冠とするのは、保留にしたい旨の話を受けました。それを受けて、本連盟としても関係各所と協議し、本大会がより盛大になるよう努めてまいりましたが、本年度第1回大会は「第1回宗麟旗全国少年剣道優勝大会」として開催することとなりました。

この度の大会名の変更により、本大会の開催にご協力頂いた関係各所の皆様、本大会に申込み頂いた参加団体の皆様にたいへんご迷惑をおかけすることになり、心よりお詫び申し上げます。また今後、本大会が「内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯」等の冠を題した大会になるよう大会運営に努めてまいりますので、皆様からもご支援・ご協力頂きますよう改めてお願い申し上げます。